



あら 新たなる 飛翔、 恵みの 杜に 築く 浪漫の 湖

平成27年5月

発行 盛岡広域振興局土木部築川ダム建設事務所

1. 築川ダム建設工事、安全祈願祭・起工式を行いました。

新緑の色増す季節、平成27年5月15日(金)に、「築川ダム建設(堤体工)工事 安全祈願祭・起工式」が執り行われました。

本事業は昭和53年の調査着手から数えて約37年でこの日を迎えました。式典当日は、周辺自治会の方をはじめ、共同事業者である盛岡市、矢巾町をはじめ、施工業者及び行政関係者等が参列し、工事の安全を祈念いたしました。

今後は、早期事業効果発現のため一日も早い竣工を目指し、安全第一で工事を進めて参ります。



向かって左側から、高橋矢巾町長、浅沼盛岡広域振興局長、藤尾盛岡市副市長、竹浪施行者代表(清水建設(株)東北支店長)



安全祈願祭の状況です。

紅白幕より手前は列席者側、奥の青白幕は祭壇側(神域)を表します。



式典会場の遠景です。式典会場は、築川ダム建設予定地。旧国道106号の道路上です。(奥にダム建設予定地を示す看板があります。)

2. 最近の現場状況レポート(転流工)

転流工とは、ダム建設工事の間、築川・根田茂川の水をダム建設地より下流へ流すための迂回トンネルです。

河川の水量が少ない冬期に、転流トンネルへの切り替えを行うため、5月下旬頃からトンネル掘削を開始する予定です。



←転流工(下流側坑口部)です。

転流トンネルについては、約3か月で掘削を終え、覆工を行った後に河川を切り替えます。

転流工の仮設備設置状況です。→

現場スペースに限りがあるため、ご覧のとおり、旧国道106号を活用しています。



築川ダム建設事務所からのお知らせ

今後、ダム工事を行う際、掘削による土砂の運搬を行います。
運搬先は、細野地区の建設発生土受入地となります。

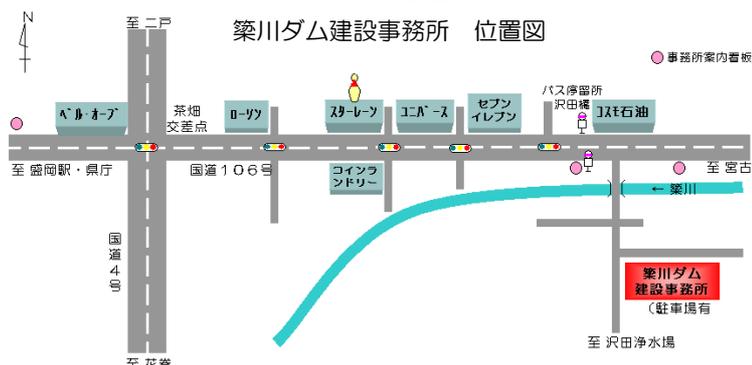
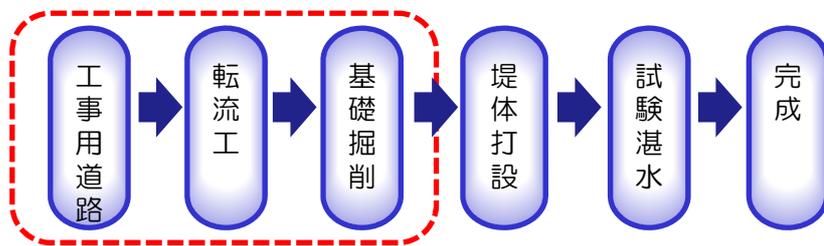
このことにより、**ダム建設地と細野建設発生土受入地の間を結ぶ県道「盛岡大迫東和線」と、国道106号の一部は、土砂運搬のためのダンプトラックの通行が増加します。**

(※ 下図の黄色着色した路線が該当します。)

同県道は、根田茂地区の皆さまの生活道路でありますので、可能な限りご迷惑とならないように配慮しながら、工事を進めてまいります。



ダム工事はH32年度
完成を予定しています。
特に、点線枠で示した
工事を行う際に、
通行量が多くなります
(H27~28年度)



詳細の情報をお求めの方はホームページでも
ご覧になれます。(「岩手県-築川ダム建設
事務所」と検索。)

これからも定期的に皆様方に情報を発信し
てまいりますので、ご意見やご要望をお寄せ
ください。

〒020-0817 盛岡市東中野字沢田94-1

TEL019-652-8821

※受付:月~金 8:30~17:15

FAX019-652-8822

E-mail: BA0011@pref.iwate.jp